

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	860	市営住宅維持補修事業	会計	01	一般会計
基本施策	30	伊賀市らしい住まいと居住環境を創造する	款	08	土木費
施策	3	公営住宅の整備充実	項	05	住宅費
			目	01	住宅管理費
			細目	101	住宅維持管理経費
			細々目	02	市営住宅維持補修事業
基本計画該当頁	121	担当部課	コード	551000	評価者
行革大綱の重点事項番号	4	名称	伊賀支所人権同和課		氏名
					高島幸生
					連絡先
					45 - 9108 (内線) 310

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	同和対策事業で建設した改良住宅及び同和公営住宅(122戸) (対象件数 122戸)	住宅の維持補修により、適正な状態で入居者の使用に供する。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		伊賀市住宅管理条例及び同施行規則
本年度事業内容	住宅の小規模修繕	状況変化等
		昭和45年に建設した大士住宅については、35年以上が経過し、老朽化が進んでいる。今後住宅譲渡も含め抜本的な住宅対策の検討が必要である。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
住宅修繕	戸	目標	12	10	10
		実績	14	0	
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( )
2 配置(予定)人員	0.5 人
3 年間運営費	3,600 千円
4 市内の類似施設	他の市営住宅

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値		
			H17	H18	H19	H20	
住宅修繕率	修繕完了 / 全住宅戸数	%	目標	40	50	50	50
			実績	40	40		
			目標				
			実績				

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	建築後35年を経過した住宅にあっては、補修、修繕が必要である。
有効性	4	一定の機能維持がされている。
達成度	3	部分的な補修であるので、長期間維持できるものではない。
効率性	3	不具合がでる都度の補修であるので、若干効率性に欠ける。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	本庁建築部門での一括管理

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容							
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)				
	委託				需用費			2,552	需用費			1,415	需用費			3,200	需用費			3,200	
	工事				委託料			403													
					工事請負費			3,740													
	進捗率(%)				事業費計(A)			6,695	事業費計(A)			1,415	事業費計(A)			3,200	事業費計(A)			3,200	
	事業投入人員	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600
	フルコスト(A)+(B)				10,295				5,015				6,800				6,800				6,800

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	金額
Aの財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	受益者負担	
	その他	4,425
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	
	地方債の区分と充当率等	住宅使用料
	計	6,695
	計	1,415
	計	3,200
	計	3,200
	弁償金	
	弁償金	